

# 感染症発生状況

令和6年8月29日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年8月19日(月)～8月23日(金)の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数(定員)は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 279名 【職員】 24名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 55名

欠席理由の主なもの(下記の人数は延べ人数です。)

【園児】症状別:熱(120名)、咳・鼻水(59名)、嘔気・嘔吐(12名)、下痢・腹痛(11名)

疾病別:手足口病(51名)、気管支炎・肺炎(30名)、とびひ(28名)、

伝染性紅斑(リンゴ病)(6名)

【職員】症状別:咳・鼻水(4名)、熱(3名)、頭痛(2名)、嘔気・嘔吐(1名)

疾患別:新型コロナウイルス感染症(16名)、気管支炎・肺炎(5名)

**マイコプラズマ感染症が流行拡大しています。**

**高熱と激しい咳嗽が特徴で肺炎を起こしやすいです。**

**抗菌薬(マクロライド系、トスフロキサシン)が効果的です。**

**上記の症状が遷延した時は小児科医院受診をお勧めします。**

## 【症状別の発生状況】

手足口病 都南地区で増加しました。河北地区、盛南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎 河北地区、盛南地区、都南地区で増加しました。

とびひ 河北地区、盛南地区で増加しました。

伝染性紅斑(リンゴ病) 盛南地区、都南地区で増加しました。

## 【県の状況(8/12～8/18)】

新型コロナウイルス感染症は増加し、定点あたり患者数は15.06人となりました。県内のクラスターの発生は10件でした。内訳は医療施設4件、福祉事業所4件、高齢者施設1件、教育保育施設1件でした。全国的に流行しているKP.3系統が県内でも確認されています。高齢者や基礎疾患のある方は重症化のリスクがあるので注意が必要です。引き続き手洗い、咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

手足口病は減少し、定点あたり患者数は5.53人となりましたが、警報値(5人)を超えています。中部、奥州、一関地区及び盛岡市で多くなっています。本症は、口内や手足に水疱性の発疹が現れるウイルス性感染症です。乳幼児を中心に夏季に流行します。稀に髄膜炎等を併発することがあり、高熱や嘔吐等がある場合には速やかに受診しましょう。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染です。予防には、手洗いやがいのほか、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

RSウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は1.65人となりました。本症は発熱、鼻汁、咳といった風邪症状がみられますが、乳幼児を中心に重症化することがあり注意が必要です。予防には手洗いや咳エチケットが重要です。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyuu/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会(感染症対策委員会)】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347(ダイヤルイン) ファックス652-3424】